

第49期 決算レポート

2022年4月1日～2023年3月31日



株式会社ヨンキュウ

決算ハイライト(連結)

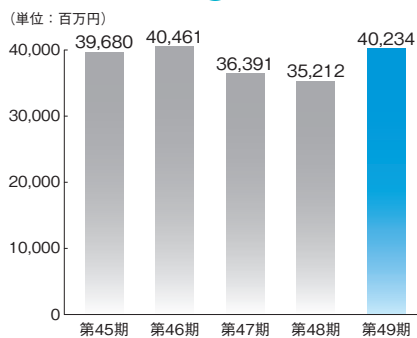
ココが
POINT!

- POINT 1 鮮魚の価格上昇
- POINT 2 餌料・配合飼料の価格上昇
- POINT 3 ウナギ・マグロ事業が順調に推移

売上高

40,234 百万円

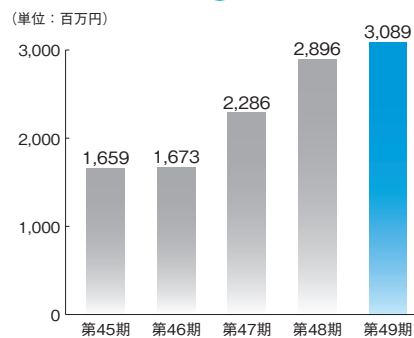
対前期比 14.3% 増 ↑



経常利益

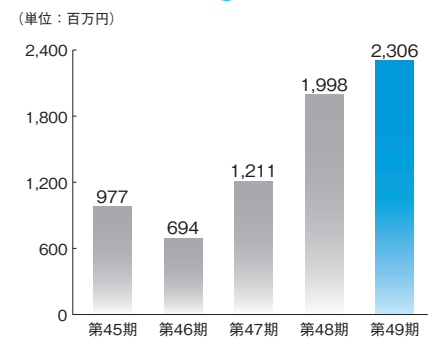
3,089 百万円

対前期比 6.7% 増 ↑

親会社株主に帰属する
当期純利益

2,306 百万円

対前期比 15.4% 増 ↑



第50期業績予想

38,500 百万円

対前期比 4.3% 減 ↓

第50期業績予想

2,200 百万円

対前期比 28.8% 減 ↓

第50期業績予想

1,400 百万円

対前期比 39.3% 減 ↓

株主の皆様へ

当社グループを取り巻く水産業界は、新型コロナウイルス新規感染者数の減少を受け、宿泊・飲食サービスなどを中心に緩やかな回復は見られるものの、原材料や物流コストの上昇、配合飼料の値上げなど経営環境は、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループはステークホルダーの皆様からの幅広いニーズにお応えするために、従来にも増して「安定的な収益確保と持続的な成長」を目指してまいります。その具体的施策として、多品種・多様化に向けた鮮魚加工事業の強化、米国向けを中心とした鮮魚輸出の拡大、配合飼料の低魚粉化や配合飼料原料の多様化への取り組みなどを提携取引先と協働し推進してまいります。

また、養殖漁業へのトータルサポートや、水産エコラベル（MEL認証）の取得等により、水産資源の持続的利用や環境保護に取り組み、安全・安心な美味しい魚の安定供給を追求し、事業活動を通じて「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成にも貢献してまいります。

これからも消費者や業界の皆様、地域の皆様に信頼される企業として、水産業の発展に貢献できれば幸いに存じます。

株主の皆様には、今後とも一層のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。



代表取締役社長
笠岡 恒三

営業の概況

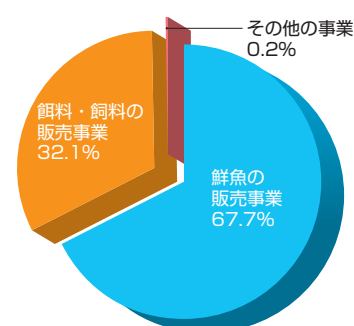
当連結会計年度（2022年4月1日～2023年3月31日）におけるわが国経済は、昨年10月以降新型コロナウイルス感染症に対する政府の感染対策が緩和されるなど経済活動に回復の動きが見られたものの、海外の利上げ進行やロシアのウクライナ侵攻による世界的なエネルギー・食料価格の上昇に加え、歴史的な円安が輸入物価を押し上げ、幅広い品目で値上げラッシュとなり国民生活に影響を与えました。

当養殖業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響もあり鮮魚の取扱量が伸び悩むとともに物流など諸経費も高騰し、また、一昨年春のハマチ稚魚（モジャコ）の不漁の影響が重なり、経営環境は厳しい状況が続いております。

こうした状況下、当社グループの「鮮魚の販売事業」は、主力商品であるタイ・カンパチの販売数量が伸び悩んだものの魚価上昇に伴い増収となりました。一方、「餌料・飼料の販売事業」は、生餌は不漁により販売数量が減少し、配合飼料は販売数量がほぼ横ばいでしたが、ともに価格上昇により売上高は増加しました。

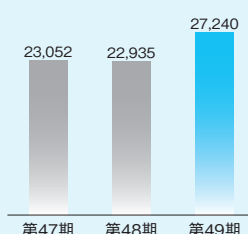
利益面では、子会社におけるウナギ・マグロ事業が順調に業績推移したことなどから各利益は前年実績を上回るものとなりました。

売上高構成比



売上高

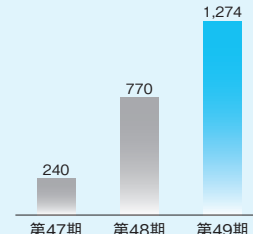
(単位：百万円)



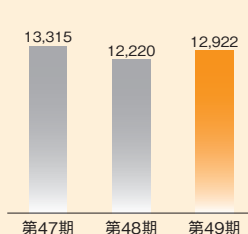
- 数量減少するも魚価上昇により増収
- 売上高は前期比18.8%増

営業損益

(単位：百万円)

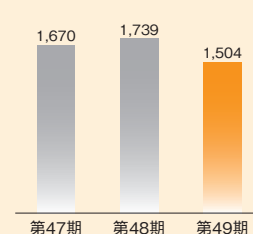


(単位：百万円)

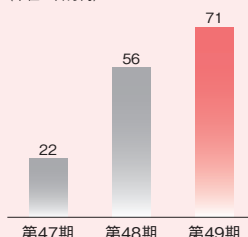


- 餌料・配合飼料の価格上昇により増収
- 売上高は前期比5.7%増

(単位：百万円)

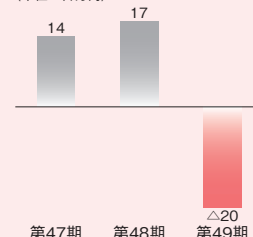


(単位：百万円)



- 売上高は前期比26.8%増

(単位：百万円)



TOPICS

おかげさまで創立60周年！

ヨンキュウは皆様のおかげをもちまして2023年4月に創立60周年を迎えました

◆ ヨンキュウのあゆみ ◆

1963年	4月	養殖魚用餌料の販売を目的に 四国急速冷凍株式会社を設立	 創立時の旧宇和島港
1986年	8月	鹿児島県垂水市に鹿児島事業所を設置	
1989年	1月	東京営業所(東京都中央区築地) 及び三崎事業所(神奈川県三浦市三崎)を設置	
1991年	6月	商号を株式会社ヨンキュウに変更	
1993年	10月	株式を店頭登録	
2004年	12月	ジャスダック証券取引所(現 東証スタンダード市場)に株式を上場	
2008年	11月	日振島アクアマリン有限責任事業組合を設立 (マグロ養殖事業に参入)	
2011年	6月	株式会社海昇を子会社化	 西日本養鰻事業所(鹿屋市)
2012年	9月	株式会社西日本養鰻を設立 (うなぎ養殖事業に参入)	
2020年	3月	マルハニチロ株式会社、フィード・ワン株式会社 及び坂本飼料株式会社と資本・業務提携	
2022年	4月	三崎新加工場完成	 三崎新加工場 (三浦市)

ヨンキュウは次の10年に向け歩んでまいります

株式情報 (2023年3月31日現在)

発行可能株式総数	26,000,000株
発行済株式の総数	12,253,570株
株主数	6,681名

会社概要 (2023年3月31日現在)

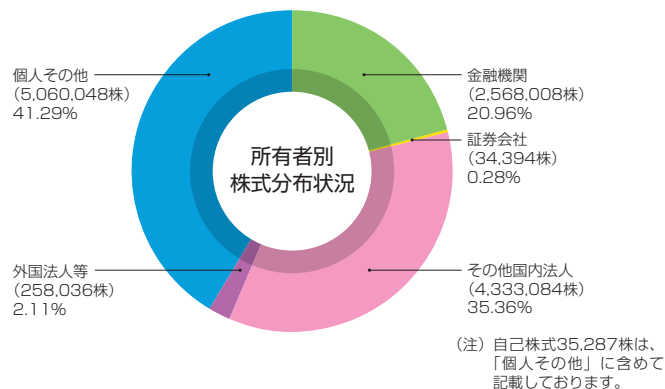
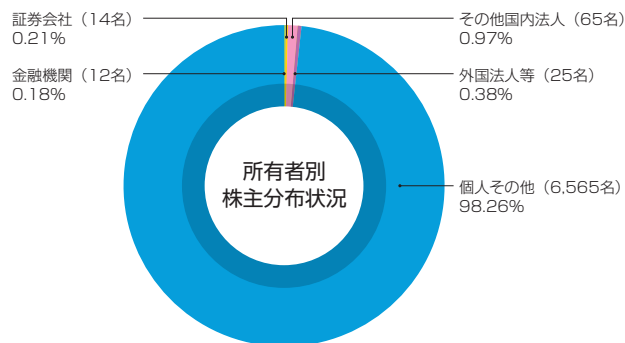
社名	株式会社ヨンキュウ
所在地	愛媛県宇和島市築地町2丁目318番地235
設立日	1963年4月26日
資本金	27億4,330万4,291円
事業内容	鮮魚販売、餌料・飼料販売、 養殖用稚魚の生産・販売
従業員数	102名
子会社	株式会社海昇 四急運輸株式会社 日振島アクアマリン有限責任事業組合 株式会社西日本養鰻
主要取引先	各地漁業協同組合、各地養殖漁業者、 全国中央卸売市場（荷受会社）

役員 (2023年3月31日現在)

代表取締役社長	笠 岡 恒 三
取締役相談役	笠 岡 繁 樹
専務取締役	清水 敏 雄
常務取締役	梅 田 晃 三
取締役	高 川 英 穂
取締役	廣 瀬 了 紀
取締役	宇 都 宮 博 規
取締役	山 口 和 志
常勤監査役	若 松 義 直
監査役	鈴 木 義 直
監査役	酒 井 啓 司
監査役	日 野 正 浩

ホームページのご紹介

ホームページからも当社の
IR情報をご覧いただけます。
<http://www.yonkyu.co.jp>



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】	
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。	
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所 (郵便物送付先)	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00 (土日休日を除く)
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

【特別口座について】
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法 電子公告
公告掲載URL <http://www.yonkyu.co.jp>
ただし、やむを得ない事由により電子公告とすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場金融商品取引所 株式会社東京証券取引所スタンダード市場

養魚グローバルカンパニー 毎日新鮮・毎日安心



株式会社ヨンキュウ